

軽音楽部における新型コロナウイルス感染拡大予防計画書

顧問: 富原, 今塩屋

【準備】

1. 保護者の同意

クラブ活動参加にあたっては、保護者からの同意書を提出してもらった上で参加を許可する。

2. 体温測定と記録

練習前に体温を測定し、表に記録する。熱がある場合は、クラブ活動に参加させず、すぐに帰宅させる。

3. マスク着用と消毒の徹底

マスクは常に着用し、マスクの管理は自己管理で行う。練習などを行う場合は、指導者も継続してマスクを着用する。MUSIC STUDIOに入る前に両手の消毒を必ずさせ、クラブ活動中も必要に応じて消毒をさせる。また、ボーカルマイクに関しても使用後の消毒を徹底する。特に、楽器の運搬作業をする時は、運搬前と運搬後の2回両手の消毒を行う。

4. 三密について

練習時間中は各自が2メートル以上の距離を取ることに注意する。特に楽器パートやボーカルは向かい合って練習はしないよう注意する。

【練習】

1. 演奏や合奏、演劇等の練習で、発声したり、息を強く吐き出したり吸ったりする活動を行う場合は、向かい合っただけの活動は避け、少人数で、十分に換気を行いながら、活動すること。近隣への配慮等で常時の換気が難しい場合は、30分に1度(5分程度)の換気を行う。個人の楽器等の用具を使用し、生徒どうしの貸し借りはしないこと。個人練習、パート練習を教室で行う場合は、各自2メートル以上の距離を取り、窓を開けて換気しながら練習をする。

2. 合同での練習時も互いに距離を広くとる。近距離での会話や発声が必要な場面も生じうることから、原則マスクとフェイスシールドを併用して練習を行うこと。

【練習終了後】

1. 終了後は、使用した教室、MUSIC STUDIOの消毒を行う。

2. 部員はうがい・手洗い・消毒を行い、速やかに帰宅する。

クラブ活動再開について

梅雨の候、保護者の皆様におかれましては、日頃より本校のクラブ活動にご理解ご協力いただきまして、ありがとうございます。

さて、コロナウィルス禍の影響で本校クラブ活動が休止し、約3か月となりました。部員並びに保護者の皆様も、原状回復の時期がいつになるか不安に感じておられることと思います。我々顧問、学校関係者ともに、クラブ活動を通じた生徒の成長の機会をできるだけ早く持ちたいと願いつつ、コロナウィルス終息後の活動内容について日々話し合いを重ねて参りました。

つきましては、大阪府に緊急事態宣言も解除され、コロナウィルス禍終息の兆しが見えつつあることも踏まえ、本校軽音楽部の活動を、下記事項を踏まえつつ、段階的に再開させていただく予定です。

記

- (1) 活動時期: 6月17日(水)より
- (2) 活動場所: 新校舎4F MUSIC STUDIO 他
- (3) 活動内容: ミーティング, 楽器整理, 練習環境の整備, 自主練習など
- (4) 徹底事項: ①自由意志のもとで活動参加(強制参加ではなく、時間も自由です。18時には下校させます。)
②手洗い, うがい, 消毒などの感染予防
③3密を避けるため, 十分な間隔の確保

以上

切り取り線

クラブ活動参加承諾書

軽音楽部活動(6月17日より)に

参加する ・ 参加しない

()年()組 α / β / γ ()番 生徒名前()
保護者お名前()